

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 8月 4日 9時00分～12時40分

出席委員：立花委員長・天谷委員・入谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	警察官採用勸奨動画の制作	総務部	本総務部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 警備部長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	第30回愛知県警察少年柔道・剣道大会の開催	生活安全部	
3 報告	主要事件の検挙	地域部	
4	主要事件の検挙	刑事部	
5	交通事故発生状況（平成29年7月末）	交通部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1 報告	人事案件	本部長

案件	件 名	担当部	出席者
2 決裁	愛知県公安委員会の運営について	総務部	公安委員会執務官
3 決裁	公安委員会宛文書等の受理（17件）		
4 決定	自己情報開示請求に係る決定（2件）		
5 決裁	激励の上申		
6 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
7 決裁	愛知県公安委員会行政文書書式規程の全部改正		
8 決裁	愛知県公安委員会行政文書管理規程の一部改正		
9 決裁	個人情報保護に関する法律の一部改正に伴う規程の整備	住民サービス課長	
10 決裁	苦情の調査結果（2件）	首席監察官	
11 報告	平成29年度春の業務監察の実施結果		
12 決裁	争訟事件の発生及び応訴		
13 裁決	運転免許停止処分に対する審査請求	訟務官	
14 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
15 報告	規制効力のない道路標識による交通違反の検挙	交通部	交通規制課長
16 報告	警察職員の援助派遣	警備部	公安第二課長
17 報告	警察職員の援助派遣		警備課次長
18 決定	聴聞等の実施結果・決定	総務部	82件 首席聴聞官 聴聞官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

##### 警察官採用勸奨動画の制作

総務部長から、

「勇退した警察官が、少年時代に被災した豪雨災害において、懸命に活動する警察官の姿に感銘を受け、警察官を志したという実話を映像化し、県警ホームページ及びYouTube『愛知県警察公式チャンネル』で公開して、広く警察活動を周知するとともに、採用勸奨に資する」

旨の報告があった。

委員から、

「警察署協議会の答申を活かした取組とのことであり、大変良いことである」

旨の発言があった。

#### (2) 生活安全部

##### 第30回愛知県警察少年柔道・剣道大会の開催

生活安全部長から、

「日頃の柔道・剣道教室における修練の成果を発揮させるとともに、大会を通じて仲間と団結する大切さ、相手に対する思いやり、保護者等の大人への感謝の気持ちを培うことで、少年の非行防止と健全育成を図るため、8月9日（水）午前10時から、愛知県体育館において、第30回愛知県警察少年柔道・剣道大会を開催する」

旨の報告があった。

#### (3) 地域部

##### 主要事件の検挙

地域部長から、  
鉄道警察隊員による窃盗（出店荒し）事件被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「地域部と刑事部の部門を超えたチームプレーでの検挙は見事である」  
旨の発言があった。

#### (4) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、  
女性被害強盗殺人等事件の検挙概要  
高級自動車を対象とした組織的自動車盗事件の検挙概要  
について報告があった。

強盗殺人等事件の検挙について、委員から、  
「素早い対応が早期検挙につながり良かった」  
旨の発言があった。

また、自動車盗事件の検挙について、委員から、  
「盗んだ車の処分ルート等は判明しているのか」  
旨の質問があり、

刑事部長から、  
「おそらく売却していたと考えられるが、それも含めて捜査中である」  
旨の説明があった。

委員から、  
「全容解明に努められたい」  
旨の発言があった。

#### (5) 交通部

##### 交通事故発生状況（平成29年7月末）

交通部長から、平成29年7月末の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、7月中14人で前年同期と比べ5人減少した。  
7月中の交通死亡事故の主な特徴は、  
歩行者が被害者となる割合が高い  
で、7月末現在の交通死亡事故の主な特徴は、  
名古屋市で増加、うち、四輪・自転車が増加  
自転車が増加、うち、高齢者が増加  
である。

8月中の主な取組は、  
お盆時期等における高齢者対策の実施  
行楽期における交通事故抑止対策の実施  
交通街頭活動の実施  
である」  
旨の報告があった。

委員から、  
「帰省する社員に企業の幹部から交通事故防止についての指導を依頼する  
など、きめ細かい対策も検討していただきたい」  
旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から、  
人事案件  
について報告があり、地方警務官の異動案件について同意を得た。

### (2) 愛知県公安委員会の運営について

公安委員会は、  
来年度から定例会議の開催日を変更する  
こととした。

### (3) 公安委員会宛文書等の受理（17件）

公安委員会執務官から、

7月31日までに受理した公安委員会宛文書等17件について報告があり、公安委員会は、「交通事故捜査に関する申出」、「通報への対応に関する申出」、「犯罪捜査に関する申出」、「事案対応に関する申出」及び「生活安全課員の対応に関する申出」の5件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(4) 自己情報開示請求に係る決定（2件）

公安委員会執務官から、

公安委員会宛の自己情報開示請求2件に係る決定案について説明があり、いずれも原案どおり決定した。

(5) 激励の上申

公安委員会執務官から、

女性被害強盗殺人等事件合同捜査本部に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(6) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱について報告があり、1警察署協議会1人の辞職及び後任者1人の委嘱について決裁した。

(7) 愛知県公安委員会行政文書書式規程の全部改正

警務課長から、

「愛知県公安委員会行政文書書式規程を全部改正する」旨の説明があり、決裁した。

(8) 愛知県公安委員会行政文書管理規程の一部改正

警務課長から、

「愛知県公安委員会行政文書書式規程の全部改正に伴い、愛知県公安委員会行政文書管理規程の一部を改正する」

旨の説明があり、決裁した。

(9) 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う規程の整備

住民サービス課長から、

「『個人情報の保護に関する法律』の改正に伴い、法に基づく報告、立入検査その他個人情報取扱事業者等への対応の適正化を図るため、新たに公安委員会規程を制定するなど関係規程の整備を行う」

旨の説明があり、決裁した。

(10) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、

公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、いずれも原案どおり決裁した。

(11) 平成29年度春の業務監察の実施結果

首席監察官から、

平成29年5月22日（月）から6月27日（火）までの間に実施した平成29年度春の業務監察の実施結果について報告があった。

(12) 争訟事件の発生及び応訴

訟務官から、

争訟事件の概要及び今後の応訴方針について説明があり、決裁した。

(13) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、  
運転免許停止処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(14) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(15) 規制効力のない道路標識による交通違反の検挙

交通規制課長から、  
規制効力のない道路標識による交通違反の検挙概要及び今後の措置等  
について報告があった。

(16) 警察職員の援助派遣

公安第二課長から、  
「岡山県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項  
の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」  
旨の報告があった。

(17) 警察職員の援助派遣

警備課次長から、  
「沖縄県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項  
の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」  
旨の報告があった。

(18) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、	
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	79件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件
について報告があり、行政処分を決定した。	



## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 8月18日 8時55分～12時55分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	9月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 企画調整課長 情報通信部長
2	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年7月末）	刑 事 部	
3	愛知県が行う介護事業等からの暴力団排除		
4	主要事件の検挙		
5	交通死亡事故抑止月間の実施	交 通 部	
6	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年7月中）	警 備 部	
7	平成29年度愛知県警察災害警備訓練等の実施及び平成29年度愛知県・春日井市総合防災訓練への参加		
8	災害発生から72時間を想定した災害救助訓練の実施		

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書の受理	総 務 部	公安委員会執務官
2	決裁 自己情報開示請求に係る決定		
3	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱		監 査 官
4	報告 平成29年度愛知県警察の会計監査（捜査費）の実施結果		
5	報告 人事案件	警 務 部	警 務 部 長
6	裁定 国外犯罪被害弔慰金等支給裁定		住 民 サ ー ビ ス 課 長
7	決裁 苦情の調査結果（2件）		首 席 監 察 官
8	報告 監察案件		
9	報告 行政訴訟の終了		
10	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（3件）		訟 務 官
11	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求		
12	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生 活 安 全 部	子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
13	報告 名古屋市との治安連絡会の開催結果	名 古 屋 市 警 察 部	企 画 調 整 課 長
14	決定 聴聞等の実施結果・決定 66件	総 務 部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 9月の行事予定

警務部長から、9月の行事予定について、

「県警強調業務は、

交通死亡事故の抑止

である」

旨の報告があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年7月末）

刑事部長から、平成29年7月末時点での刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は38,463件で、1,361件減少した

刑法犯の検挙件数は12,679件で、604件増加した

刑法犯の検挙率は33.0パーセントで、2.7ポイント上昇した

刑法犯の検挙人員は8,317人で、74人減少した

重要窃盗犯の認知件数は4,952件で、186件減少した

重要窃盗犯の検挙件数は2,339件で、327件増加した

重要窃盗犯の検挙率は47.2パーセントで、8.0ポイント上昇した

重要窃盗犯の検挙人員は346人で、65人増加した」

旨の報告があった。

委員から、

「住宅以外の侵入盗が増加しているとのことだが、ここ数年はどうか」

旨の質問があり、

刑事部長から、

「昨年は、前年に比べ減少したが、今年は、出店荒し、事務所荒しな

どが特に増加している」  
旨の説明があった。

#### イ 愛知県が行う介護事業等からの暴力団排除

刑事部長から、

「介護事業に係る根拠法（介護保険法、児童福祉法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律）について、暴力団排除条項が未整備の状況であったことから、愛知県に働きかけを実施し、根拠法に基づき愛知県に条例委任された業務（「指定居宅サービス事業者」、「指定介護支援事業者」等）に関係する3つの条例について暴力団排除条項を加えるなどの改正がなされ、本年4月1日に施行された。

それに伴い、愛知県と県警の間で暴力団該当性の照会等について合意書を締結し、愛知県が行う介護保険事業及び障害福祉関係事業からの暴力団排除の枠組みを整備した」

旨の報告があった。

委員から、

「介護事業のような認可事業であっても、暴力団の介入があるのか」  
旨の質問があり、

刑事部長から、

「産廃事業や建設業等様々な業種への介入が考えられるが、それぞれの分野で、適切な措置を講じていきたい」

旨の説明があった。

#### ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、

SNSを利用した規制薬物密売事件の検挙概要  
について報告があった。

委員から、

「こんなに堂々とした手口で犯行を行っていたとは、大変驚きである」

旨の発言があった。

### (3) 交通部

#### 交通死亡事故抑止月間の実施

交通部長から、交通死亡事故抑止月間の実施について、

「9月1日(金)から30日(土)までの間、交通死亡事故抑止月間と定め、高齢者や交差点の安全確保に向けた活動を推進するとともに、月間中に実施される秋の全国交通安全運動に連動した交通事故抑止活動を強化することにより、交通事故の抑止を図る」

旨の報告があった。

委員から、

「結果につながる効果的な対策を期待する」

旨の発言があった。

### (4) 警備部

#### ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年7月中）

警備部長から、7月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「7件の許可申請を受理し、全て許可した」

旨の報告があった。

#### イ 平成29年度愛知県警察災害警備訓練等の実施及び平成29年度愛知県・春日井市総合防災訓練への参加

警備部長から、

「大規模地震の発生時に警察の総力を挙げた迅速かつ的確な災害警備活動を行うための実践的な各種訓練を実施することにより、職員個々の危機意識を醸成させ、災害対処能力の向上を図るとともに、組織として

の災害対応力を向上させるため、9月1日(木)午前7時から、全職員による愛知県警察災害警備訓練を実施する。

また、8月20日(日)午前7時50分から、春日井市内において実施される愛知県・春日井市総合防災訓練に参加する」

旨の報告があった。

委員から、

「警察、自治体、自衛隊等で役割分担はできているのか」

旨の質問があり、

警備部長から、

「法に基づいて、発災時には対策本部が設置され、それぞれの役割分担や連携がなされており、また、このような訓練を通じて情報共有も図られている」

旨の発言があった。

#### ウ 災害発生から72時間を想定した災害救助訓練の実施

警備部長から、

「災害発生から被災者の生存確率が著しく低下するといわれる72時間で、緊急出動、救出救助活動、応援部隊との連携などの活動を実時間の訓練として実施し、限られた時間内における各級指揮官及び部隊員に活動感覚を体得させ、広域緊急援助隊等の対応部隊の災害対処能力向上を図る」

旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書の受理

公安委員会執務官から、

8月14日までに受理した公安委員会宛文書1件について報告があり、公安委員会は、「犯罪捜査に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、  
公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案  
について説明があり、いずれも原案どおり決定した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、1 警察署協議会 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱につ  
いて決裁した。

(4) 平成29年度愛知県警察の会計監査（捜査費）の実施結果

監査官から、  
5月22日（月）から7月13日（木）までの間に実施された捜査費執行所  
属73所属に対する会計監査の結果  
について報告があった。

(5) 人事案件

警務部長から、  
人事案件  
について報告があった。

(6) 国外犯罪被害弔慰金等支給裁定

住民サービス課長から、  
国外犯罪被害弔慰金等支給裁定 1 件

について説明があり、原案どおり裁定した。

(7) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」及び「警察官の電話対応に関する苦情」の2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文書の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(8) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(9) 行政訴訟の終了

訟務官から、  
免許取消処分取消請求控訴事件の終了  
について報告があった。

(10) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求3件  
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(11) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、

放置違反金納付命令に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(12) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に  
基づく警告等の実施について、

「平成29年7月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、  
見張りを理由に禁止命令を1件実施した。

また、うろつき、面会等要求、粗野乱暴な言動、SNSの連続送信等を理  
由に55件の警告を実施した」

旨の報告があった。

(13) 名古屋市との治安連絡会の開催結果

企画調整課長から、名古屋市との治安連絡会の開催結果について、

「8月4日(金)、警察本部で開催し、本県警察からは本部長以下12名、  
名古屋市からは市長以下18名が出席した。

名古屋市からは、

平成28年度名古屋市児童相談所の虐待相談実績等の概要  
金山駅周辺まちづくり構想

「名古屋駅周辺交通基盤整備方針(案)」市民意見の募集  
なごや子ども応援委員会の活動

について説明があり、本県警察からは、

最近の暴力団情勢等

名古屋市における上半期の交通死亡事故発生状況と下半期に向け  
た取組

市民に多大な不安を与える犯罪の抑止

について説明した」

旨の報告があった。

(14) 聴聞等の実施結果・決定



首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	63件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件

について報告があり、行政処分を決定した。